



平成25年5月号

上場小学校便り

明るく 正しく たくましく

湧水町立上場小学校

http://www12.synapse.ne.jp/uwaba_es/

「たわむれに 母を背負いて そのあまり 軽きに泣きて 三歩歩まず」(石川啄木)

この短歌は、26才で亡くなったあの有名な天才詩人の石川啄木の作品です。

17才で「一握の砂」を発表し、一躍脚光を浴びた人ですが、その後はいくら作品を発表しても世の中に認められず、生活は困窮しました。

働いても働いても生活はよくなりず、北海道で会社勤めをしたり、ついには妻子を実家に戻したりと極貧生活が続いたのです。

あるとき、実家に帰った啄木は、ふと母親を背負ってみたいくなり、母にお願いして実際に背負ってみました。すると、止めどもなく涙がこぼれてきました。母の深い愛情に気づいたのです。「自分のために一生懸命に働き、食べることも忘れ、こんなにもやせ細り、苦勞をかけ続けて申し訳ない。」という感謝の気持ちで胸が詰まってしまったのです。

日頃、あたりまえのようにご飯を食べ、母が洗濯してくれた服を着ることは、あたりまえではなく子を慈しむ母の深い愛情に支えられていることを子どもたちに気づかせたいものです。

5月12日(日)は、「母の日」でしたが、各学級でもその意味について考えさせ、児童一人一人に母親に対する感謝の気持ちを表現させたところです。

感謝は、強制してさせるものではありませんが、親の愛情と努力によって日常生活が支えられていることを気づかせる教育が大切だと思います。

最近の犯罪の半分は、家庭内のトラブルから発生していると言われます。

親に対する感謝の心を育む「心の教育」をいつ実践するか、それこそ「今でしょう。」と声を大にして言いたいところです。

ブルトッフ・アルミ缶回収！がんばります！！

上場小学校では、福祉施設で車イスを使っただけのように

ブルトッフを集めています。毎月資源ごみの回収日に合わせ、全児童で取り組んでいます。こつこつと集めてきたブルトッフ・アルミ缶での収益金が16,636円となっています。これからも積極的に取り組んでいきたいと思います。



交通安全教室がありました。(4月11日・木)

4月11日(木)に交通安全教室が行われました。当日は、横川警察署から4名の警察官の方が来校し、指導していただきました。

高学年は、自転車の乗車前点検としてブタハシャベル(ブレーキ、タイヤ、ハンドル、シャシ、車体、ベル)を合言葉に楽しく学習しました。その後、自転車の安全な乗り方や、乗車技術の向上のために、パイロンを用いたスラローム走行や、一本橋渡りなどの訓練も行いました。

低学年は、実際の横断歩道を使っての学習となりました。毎年行われる交通安全教室ですが、繰り返し学習することで、交通安全への気持ちを高め、ルールを守って生活していくことの大切さを確認する機会となっています。今年も、交通事故等に気を付け、楽しく学校生活を送っていききたいと思います。



梅雨時の健康管理

- 感染症の予防対策として、石けんを使った手洗い、うがいを実践しましょう。
- 手足のつめを切しましょう。
- 体を清潔にしましょう。(汗のふきとり、着替えなど)
- 0.157など食中毒に気をつけましょう。

鹿児島国際大学の学生さんとの交流 (4月25日・木)

今年も鹿児島国際大学の学生さんとの交流が年4回の計画で行われます。4月25日(木)に1回目の交流が行われ、15名の学生さんに上場小学校に来ていただきました。当日は、楽しいレクリエーションで交流を図り、昼休みに読み聞かせやキックベース等で、楽しい時間を過ごすことができました。5校時には、キャリア教育の視点から学生さんから「小学校時代のわたし」「わたしの中学時代」「将来の夢」などのテーマで子どもたちに話をいただきました。子どもたちも、真剣に話してくれる学生さんたちを食い入るように見つめながら、とても有意義な時間を過ごすことができました。



6月行事予定

- 2日(日) 日曜参観(芋植え)
- 3日(月) 振替休日
- 4日(火) プール開き
- 5日(水) 歯の健康教室
- 6日(木) 耳鼻科検診
- 7日(金) 栗野小との交流学习
- 13日(木) 人権教室
- 19日(水) 町生指研・外指連・町P連
- 20日(木) 幸田小との集合学習
- 28日(金) 生活科・社会科見学学習(鹿児島市)

※4日(火)～9日(日) 歯と口の健康週間

※10日(月)～16日(日) 人権週間

※24日(月)～30日(日) 家庭学習週間